

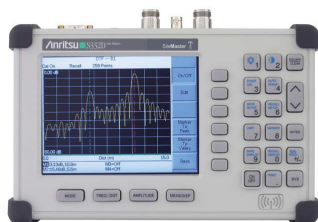
Anritsu Advancing beyond

長くお使いいただいた旧モデル S300D サイトマスタ 後継機種のご案内

- S331E/S361E ケーブルアンテナアナライザ (2 MHz~4 GHz/6 GHz)
- S332E/S362E ケーブルアンテナアナライザ (2 MHz~4 GHz /6 GHz)
/スペクトラムアナライザ (9 kHz~4 GHz/ 6 GHz)
- S331L ケーブルアンテナアナライザ (2 MHz~6 GHz)
- S331P ケーブルアンテナアナライザ (150 kHz~ 4 GHz / 6 GHz)

長年ご愛顧いただきました旧サイトマスタは、製造中止後の修理サポート期限が満了しております。推奨代替品のサイトマスタへの置き換えを、ぜひご検討ください。

製造中止機種



S331D/S332D

後継機種



後継モデル サイトマスタ
S331P



後継モデルサイトマスタ
S331L



後継モデルサイトマスタ
S300E

各機種の特長

アンリツのサイトマスタシリーズは、これまでの経験、お客さまからのフィードバック、最新技術などを活用し、屋外使用に有効なRF 妨害波耐性機能を搭載し、信頼性が高く、堅牢で使いやすい、ケーブル/ アンテナアナライザです。



S331P

サイトマスタ S331P は、このファミリーの中で最軽量、最小、最速で、ポケットサイズの非常にコンパクトな設計がされております。PCに接続し、PC上のソフトウェアで測定を行います。



S331L

サイトマスタ S331P は、校正モジュールを本体に内蔵しており、簡単に校正が可能です。内蔵バッテリーで約8時間の測定が可能です。

(お客様による測定現場でのバッテリー交換はできません。) バッテリーの消費を抑えるため、機器にしばらくアクセスしなかった場合は、画面のバックライトの輝度を自動的に下げる機能もあります。



S300E

サイトマスタ S300Eは、1ポートのケーブルアンテナアナライザと、スペクトラムアナライザ機能を搭載したモデルも、ご用意しております。交換可能な内蔵バッテリーで約3.5時間の測定が可能です。

後継モデルの主な機能

規格/機能	S331P	S331L	S300E
周波数範囲 (ケーブルアンテナアナライザ)	150 kHz to 4 GHz 150 kHz to 6 GHz	2 MHz to 4 GHz	S331E/S361E : 2 MHz~4 GHz/6 GHz S332E/S362E : 2 MHz~4 GHz /6 GHz
周波数範囲 (スペクトラムアナライザ)	×	×	S332E/S362E : 9 kHz~4 GHz/ 6 GHz
校正	OSL FlexCal 1 Port ReadyCal (工場出荷時校正)	OSL InstalCal (内蔵) FlexCal	OSL InstalCal (ICN50) FlexCal
測定項目	VSWR リターンロス ケーブルロス (One Port) 障害位置検出	VSWR リターンロス ケーブルロス (One Port) 障害位置検出	VSWR リターンロス ケーブルロス (One Port) 障害位置検出
バッテリー	使用するPCに依存	Li-ion 8 H (ユーザー交換不可)	S331E/S361E : Li-ion 4.5 H S332E/S362E : Li-ion 3.5 H

本資料は、記載内容をおことわりなしに一部変更する場合があります。
また、各測定画面例の数値結果等は保証される値ではありません。規格値はカタログ/データシートをご覧ください。

アンリツ株式会社

<https://www.anritsu.com>

通信計測営業本部 営業推進部

TEL: 0120-133-099 / FAX: 046-296-1248

E-mail: SJPost@zy.anritsu.co.jp

弊社提供の資料類は、第三者への移転、輸出及び国外持出しの際には、「外国為替法及び外国貿易法」により日本政府の輸出許可や役務取引許可を必要とする場合があります。また、米国の「輸出管理規則」により、米国政府の再輸出許可を必要とする場合があります。法令に定められた要件に従ってお取り扱いいただきますようお願いいたします。